

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 8-2-7	事務事業名 踏切道拡幅事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	国並びに東京都で位置付けされた重点踏切について、改修工事を実施することで、歩行者の安全確保を図る。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等			
	国土交通省の「緊急踏切」並びに東京都で位置付けられた「重点踏切」箇所の中で、交通の円滑化及び歩行者の安全性の確保を早急に図る必要のある踏切について、国費及び都費補助金を活用して、早期の対策効果が得られる整備を実施する。 田無第4号踏切：現況幅員5.5mを7.0mに拡幅整備 武蔵関第5号踏切：現況幅員6.8mを9.5mに拡幅整備			
事業開始時期	平成20年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()	

事業費データ	項目	単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	事業費(A)			75,000	100,000	58,000	
国庫支出金・都支出金			22,500	40,000	20,000		
内：地方債		千円		0			
内：その他 ()							
一般財源			52,500	60,000	38,000	0	
所要人員(B)		人	0.30	0.30	0.50		
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	2,450	2,450	4,083	0	
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	77,450	102,450	62,083	0	
単位当たりコスト							
(E)=(D)/ (工事実施箇所)		千円	77,450	204,899	124,165	#DIV/0!	

評価指標の設定	活動等指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	工事実施箇所	目標値	件	1	0.5	0.5		
	実績値							
(指標の説明 など)								
平成20～21年度の実施 田無第4号踏切道拡幅整備								
平成22～23年度の実施 武蔵関第5号踏切道拡幅整備								
	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	一次	目標値	件	1	0.5	0.5		
実績値		件	1	0.5	0.5			
二次	目標値							
	実績値							
(指標の説明 など)								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	朝夕のラッシュ時を中心に自動車の通行量及び滞留が目立つ状況の中、踏切道幅員が狭い(歩道部も狭い)ため、歩行者から安全性の確保に関する要望が寄せられている。	
	事業実施上における制約や財源確保等	国及び東京都により「緊急対策踏切」等に位置付けられ、早急な対策を必要としている踏切道拡幅整備事業である。	
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-7	事務事業名 踏切道拡幅事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>西東京市道路整備計画の中で、個別課題として「踏切」の整備方針を整理しており、長期的には鉄道立体化による踏切の解消を検討しているが、歩行者の安全確保を目的とした短中期的な対策を実施する観点から、幅員の狭い踏切の拡幅整備を行う本事業の緊急性、必要性は高いと考える。</p> <p>踏切工事は鉄道事業者施工となるため、本拡幅整備工事においては市と鉄道事業者とが連携して事業を進める必要がある。</p> <p>また、事業費が高額のため、国庫補助及び都費補助などの財源確保に努める必要がある。</p>
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	2		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>国の「緊急踏切」及び東京都の「重点踏切」に位置づけられた事業であり、安全で快適な道路交通環境の整備が必要である。</p> <p>事業の実施に当たっては、国庫補助金及び東京都補助金の確保に努めながら、鉄道事業者との十分な調整のうえ、踏切整備事業に取り組むことが必要である。</p>
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>国や東京都において重要な位置づけにある事業であり、歩行者の安全確保の観点からも、早期に実施すべきと考える。</p> <p>事業実施にあたっては、補助金の確保や鉄道事業者との十分な調整に留意されたい。</p>